

とちぎリハビリテーションセンター

ボツリヌス療法外来（痙縮外来）

脳卒中の後遺症である手足のつっぱり（痙縮）に対して、ボツリヌス療法を実施しています。



親指が曲がってしまって物がつかみにくいなあ…



手首や肘が曲がってしまって服の脱ぎ着がしにくいなあ…



肘が曲がってしまって、人や物にぶつかって困るなあ…



足の筋肉がつっぱって歩きにくいなあ…

担当医師：船越 政範（リハビリテーション科）

とちぎリハビリテーションセンター 診療部副部長

東京慈恵会医科大学リハビリテーション医学講座 准教授

派遣元である慈恵医大では、ボツリヌス毒素治療に治験の段階から取り組んできた経験があります。

当センターでは平成24年7月より上肢痙縮に対して、ボツリヌス毒素治療を開始し、毎週痙縮外来で施注を行っています。

脳卒中後の手足のつっぱり（痙縮）でお悩みの方は、是非お気軽にご相談ください。



初診予約から受診まで

受診の前に

事前に電話により、初診予約をお願いします

予約先：医事栄養課 初診予約担当

電話：028-623-7254

予約受付時間：月曜日から金曜日（祝日及び年末年始を除く）午前9時から午後5時まで

ご準備頂くもの

※紹介状を必ずご用意ください

[事前に送付頂く場合]

送付先 〒320-8503 栃木県宇都宮市駒生町3337-1

とちぎリハビリテーションセンター 医事栄養課 初診予約担当宛て

（紹介状は様式任意、当日の持参も可）

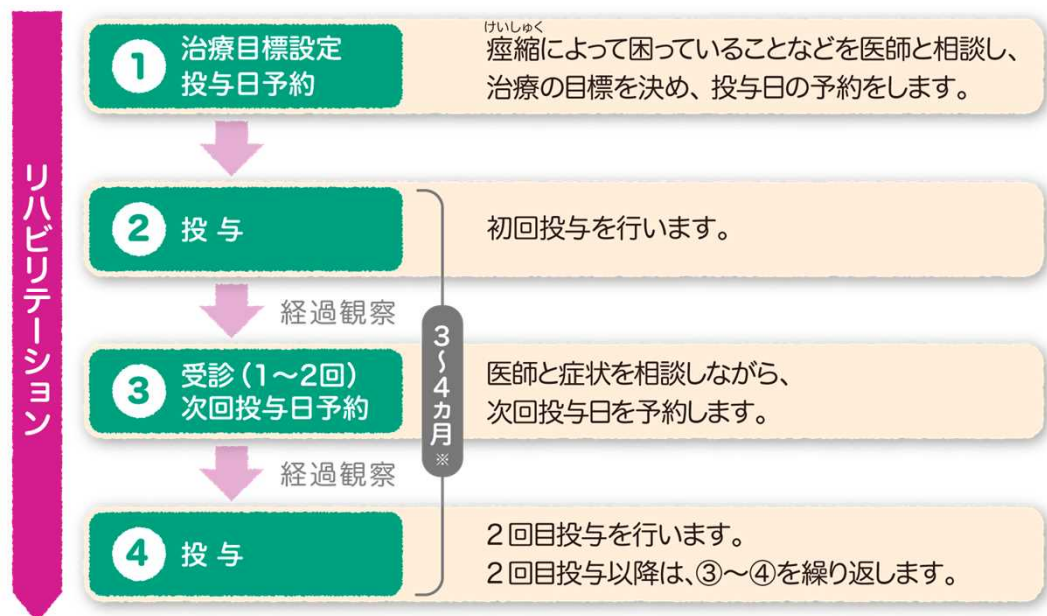
受診当日

受診当日は、健康保険証・公費医療券（該当者のみ）をお持ちください。事前にカルテ等を準備してお待ちしております。

診療日

船越医師：火曜日午前、金曜日午前午後

● 治療スケジュール例



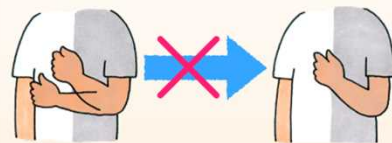
※次の投与までの期間には個人差があります。

ボツリヌス療法で期待できること

リハビリテーションが
しやすくなります



関節が固まって動きにくくなったり、
変形するのを防ぎます



介護の負担が
軽くなります



ボツリヌス療法の導入により、筋肉の固さが軽減し、日常生活がしやすくなり、リハビリテーションがしやすくなることも期待できます。

当院では経験豊富な医師がボツリヌス療法のご相談に対応することが出来ます。

脳卒中などの後遺症により、手や足の筋肉につっぱりのある患者さんがいましたら、気軽にご相談よろしくお願ひします。

ボツリヌス療法の適応になるかどうかのご相談だけでも承ります。

とちぎリハビリテーションセンター
リハビリテーション科 船越政範